

# 杜の里 街づくりニュース

平成10年8月発行

## 平成10年度通常総会が行われる。

平成10年8月23日(日)事業計画の変更認可手続で遅れていた「金沢市若松・鈴見地区土地区画整理組合平成10年度通常総会」が開催されました。

議案は以下の通りで、全て議決いたしました。

- 議案第1号 平成9年度事業報告及び収入支出決算の承認に関する件
- 議案第2号 事業計画の変更に関する件
- 議案代3号 平成10年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)に関する件
- 議案第4号 理事の欠員に伴う補充の承認に関する件
- 議案第5号 仮換地指定の一部変更に関する件

### 主要な意見

- ・ 擁壁の安全性について調査を継続し、関係地権者に理解できるような十分な説明をしてもらいたい。
  - ・ 積極的に歩道の沈下対策、夜間の安全性確保などの事業を展開してもらいたい。
  - ・ 保留地などへの無断駐車対策などを徹底してもらいたい。
- 地区外であっても地区内の環境衛生面で問題となる箇所については

### 理事長挨拶要旨

昭和六十年に本組合が発足、既に足掛け13年間が経過し、当初計画の事業期間の最終年度を迎えることになりました。

昨年度は新聞、テレビで本地区のめざましい発展を特集していただく機会もあり、景気低迷の時期にあつて、なお建築活動が盛んに行われておりますのも、均衡ある発展を誘導してきたからではないかと自負いたしております。また、昨年3月に組合発足いたしました田上第五地区、田上本地区に引き続き、本年度は外環状道路山側に隣する土地区画整理事業のすべてが都市計画決定し、中環状道路である小立野・鈴見線も着々と工事が進められております。

組合発足当時の計画に比べ、遅れ気味ではありますが、着実に完成に向けて進んでおりますことをご報告いたしたいと思います。

本地区に目を転じれば、田上第五地区との調整を行いながら事業を進めなければならぬ上若松地区の境界部分については、埋蔵文化財が発見され、工事を見合わせている状況で、埋蔵文化財の調査はあと2年ほど続くと思っております。組合としても早期に着手できるように要請し、調整していきたく思っております。

工事関係では、田上地区との境界部分、花田地区の部分のほかは、セットバック部分の植栽、微調整が残されているのみとなりましたが、地区内の擁壁にクラックが発生していることが発見され、1年間にわたり調査を実施し、金沢大学の専門の先生にもご協力いただき、その状況についてチェックし、対応策を検討してまいりました。全体的に美観の問題を除けば、構造的には問題のないものであることが確認されており、皆様にご不安をお与えいたしたことは、まことに申し訳なく思っております。本年度も継続調査を実施し、補修をしていきたいと考えております。

街づくり関係では、「金沢杜の里複合交流センター建設委員会」を発足し、センター地区の大型保留地の有効活用について検討を進めてまいりました。委員会では、複合交流センターの機能として、これまで交流サロン、研修・宿泊施設、同窓会会館、セミナールーム、電子図書館などを提案してきておりますが、中小企業庁の中小企業大学校を核とした施設誘致を調整中であり、その他、地域住民が将来にわたって町会をこえ、活用できるコミュニティ施設の建設、組合解散後も「地域の活性化」や「緑豊かな街並み」を保全・育成していくための街づくり支援総合施策「セットバックなどへの植栽計画などを検討してまいりましたが、本年度からは検討段階を終わらせ、具体的な活動として展開してまいりたいと考えております。



理事長



金沢市長

県立工業高等学校 1年 塚田 清美



田上小学校 4年 加藤 宏康



県立工業高等学校 2年 小高さと美



田上小学校 2年 吉田 淳嗣



四谷審査員



赤星審査員

平成10年6月7日(日)午前10時より「子供絵画記念碑完成式典」が行われ、山出市長、四谷審査員、赤星審査員、受賞者、組合関係者により、除幕式が行われました。平成元年に行われた「街開き祭」で募集した絵ということもあり、受賞者の多くは県外で活躍されており、当日は代理の家族の方々が多かったようですが、自分の、もしくは家族の絵がこうして永久に展示されることに皆さん喜ばれていました。



兼六中学校 2年 兼田 弥生



兼六中学校 1年 長原 祥子

材木町小学校 5年 山岸 千珠

田上小学校 1年 笠間 洋佑



記念碑は夜間照明も施され、本地区の新たなシンボルとなっています。

県立工業高等学校 2年 荒尾 桂亜

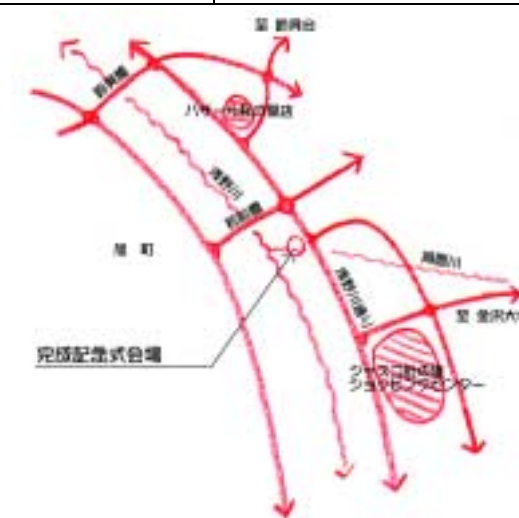


兼六中学校 1年 苗加 絵零

材木町小学校 6年 高桑 智子



材木町小学校 3年 馬場 和人



金沢市若松・鈴見地区  
土地区画整理組合

組合事務所

石川県金沢市若松町37街区10番地

電話 076(222)7730

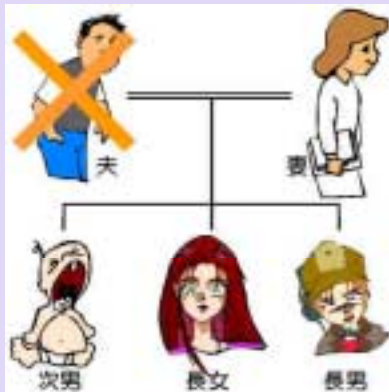
Fax 076(262)0026

金沢 杜の里



ホームページ  
もごらんください。  
<http://www.neting.or.jp/morinosato/home.html>

シリーズ「相続⑩」



妻…… 1 / 2  
 長男： 1 / 2 × 1 / 3 = 1 / 6  
 長女： 1 / 2 × 1 / 3 = 1 / 6  
 次男： 1 / 2 × 1 / 3 = 1 / 6  
 子が2人の場合は 1 / 2 × 1 / 2 = 1 / 4 となります。

**妻と子がいる場合の相続**  
 このケースは相続の実例の中で一番多いタイプです。  
 このケースでは、配偶者の相続分と子の相続分とはそれぞれの独立の関係にあります。つまり、現在の法律では、相続は配偶者の相続と血族の相続の二本立てで行われています。  
 したがって、子供が多いので子の相続分が少ないから、妻の相続分を減らして子の方に回すといったことはありません。  
 妻の法定相続分は必ず2分の1です。

シリーズ「相続」⑧  
 今回より各種の具体的な家族構成別の法定相続の割合について、説明します。

「金沢 杜の里」街づくり物語 あるプランナーの物語 ⑨

18 ケーガー感激  
 イベントには子供天国として、風船のオバケのようなものの中で子供が遊ぶフワフワ、迷路、ウレタンの上で遊ぶものなど様々な遊具が置かれているのだが、ウレタンの上で遊ぶ遊具から女の子が落ちて泣いている。  
 車で巡回していた私はすぐに母親と子供を車に乗せ、病院に連れて行ったが、どうも手首あたりの様子がおかしい。各遊具の周りにはイベント会社の担当者がいたらしいが、女子大生のアルバイトで監視がゆき届いていなかったらしい。あとで聞いたところによると、骨が折れていたということである。このイベントにはいくつものコンサートが計画されていて、金沢大学のジャズ、大正琴、軽音楽などが順番よろしく進められていたが、問題は人が集まるかどうかである。イーテス・ハンソンの講演会は北国新聞社が録音という交換プレゼントで客を集めたが、こっちはそんなものはない。車を走らせ、スピーカーでコンサートを知らせ、それでも少ないとなると、もう一度車を走らせる。  
 1日目最後のコンサートは軽音楽である。やはり少ない、車を走らせる。  
 会場に戻ると、400人が入るテントがなんと一杯になっただけではないか。思わず抱き付くE氏と私。ホモではないかとの妻の叫びはこの頃から始まったのである。

組合からのお知らせ

「町界・町名設定検討委員会」より

平成9年度事業として「町界・町名設定検討調査」を行ってきましたが、たたき台ができました。

委員会でもうしばらく皆様へ提示する最終案にまで煮詰めたいと考えております。

本年中には皆様の地区にお伺いし、懇談会形式でこれを地区の案として調整していく予定です。

「トイレができました」

平成9年度事業として整備してきました街区公園内のトイレが完成しました。

